

# 16 政策形成能力向上研修 I



～政策形成の基礎を学ぶ～

目的	政策形成の基礎知識を学ぶとともに、政策形成のプロセスを実践的に体験し、もって創造的な政策形成能力を習得する。		
内容	(1) 政策形成の基礎知識と概念：政策とはなにか、政策のサイクルについて (2) 行政課題の現状分析について：課題とは何か、行政課題を取りまくステークホルダー、課題の広がりなどの分析手法など (3) 政策形成に有効な手法について：効果、時間、関係者などの広がりでの幅広手法の紹介 (4) 政策立案演習について：事例を参考にしてただ演習するだけでなく、実務で使えるヒント、ポイントを例示		
実施月日	9月7日（火）～ 8日（水）		
対象者	<b>【市町村職員との合同研修】</b> ・中堅キャリアアップ研修対象者で受講を希望する県職員 30名 ・採用2年目～係長級未満の市町村職員 6名		
研修講師 (プロフィール)	一般社団法人日本経営協会 専任講師・コンサルタント 細川 甚孝（ほそかわ しげのり）氏 大学院修了後、各種シンクタンクにおいて、官公庁の施策立案に関する調査、研究を主とし活動、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。その他、官公庁を中心とした地域活性化（農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略）や教育、産業振興（教育計画・生涯学習推進計画）なども企画から実際の策定（工程管理含む）まで担当するなど、行政運営、地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。その間、研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。 <b>【専門】</b> 政策形成、政策法務、地域活性化、公共マーケティング、施策立案 他 <input type="checkbox"/> 政策プランナー <input type="checkbox"/> 早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員		
昨年度受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単なるロジックツリーの使い方だけではなく、どこまで細分化すればよいのかなど事例を交えて説明されていて理解しやすかった。</li> <li>・研修を通して、政策や施策を作成する際の考え方やコツを学ぶことができてよかった。</li> <li>・総合計画の実例に基づいて、政策形成のシナリオやブリッジの重要性を教えていただいたことが、自分が担当する事業に当てはめて考えることができた。</li> <li>・実際にワークショップをすることで、政策を創る過程やコツが分かり、2日間の学びを整理することができた。</li> </ul>		

日程表		8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
1日目	受付	オリエンテーション	1 政策形成を取りまく現状と課題		昼食	4 ミッションビジョンの確認 (STEP1)	
			2 政策形成の基礎知識			5 問題を定義する (STEP2)	
2日目	受付		3 政策形成の考え方・捉え方		昼食	6 証拠を集める (STEP3)	
			7 仮説を組み立てる (STEP4)			10 政策形成実践演習	
			8 成果を予測する (STEP5)			11 まとめ	
			9 政策提言のためのプレゼンテーション手法				アンケート・閉講
		8:45	9:15		12:00	13:00	16:30

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。